

独立行政法人日本学生支援機構が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について

株式会社アンズコーポレーション（代表者名：山田昌良、以下「当社」という）は、このたび、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「同機構」という）が発行するソーシャルボンド（第77回日本学生支援債券、以下「本債券」という）への投資を決定しましたので、お知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、ESG⁽¹⁾投資の対象となります。同機構は、2023年4月、ソーシャルファイナンス・フレームワークについて、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、日本格付研究所（JCR）からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しており、本債券は「ソーシャルボンド」として発行されます。

本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第26条や教育基本法第4条に定められる「教育の機会均等」や、国連の持続可能な開発目標（SDGs）⁽²⁾の内、目標4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、我が国の教育面の課題解決に貢献します。

当社はスキンケアを中心とした化粧品メーカーで、自社ブランドと、他社ブランドのODMを展開しています。『1人ひとりのお客様の心豊かに笑顔にすることを使命とする。それはお客様がもっと自分を好きになるお手伝い。』を使命に、当社をとりまくあらゆる方々と共に、顧客へ責任あるベストな仕事を創造しています。社員1人ひとりが使命の実現に向け真摯に取り組むことにより、自身の成長を促し、事業の成長を確かなものとしています。今回、次代を担う学生の豊かな未来創造への支援を幅広く行うために、同機構への投資を決定いたしました。今後も豊かな人材確保と人材育成の支援により、社会的な責任を果たすべく努めてまいります。

<本債券の概要>

銘柄	第77回日本学生支援債券
年限	2年
発行額	300億
発行日	令和6年11月7日

(1) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。
「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

(2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと